

対面式総会が四年ぶりに開催できました！

JOY さあくる理事長 鈴木千里
JOY さあくるを支援する会会長 小畑喜明

●熱中症・コロナ対策で「雪うさぎ」の発行が遅れました。ゴメンナサイ!!

7月1日、4年ぶりで対面式の「支援する会総会」が開催されました。参加された皆さんには、コロナ禍の間にほんの少しですが変化したJOYの姿に触れていただけたかと思います。JOYを支えていただいている全ての会員の皆様に深くお礼申し上げます。

総会は鈴木理事長の決算報告ではじまりました。昨年度は楽な施設運営ではありませんでしたが受託・自主事業ともに順調で、施設利用者の工賃も高レベルの支払いを維持できました。しかし、大きな課題であった利用者増については上向の傾向ですが、もうひと踏ん張りの努力と工夫が必要です。決算事務をお願いしている経理事務所からも「もう一息ですね！」と励まされ、気を引き締め直しております。ただ、施設見学希望者や、新たな利用者も続いており今年には利用者拡大が実現できそうです。職員の皆さんの待遇改善は、今しばらく我慢をお願いし経営の安定をより確かなものとしたいと考えております。

各種事業は、凸凹はありますが総体的に前進しております。現状に安心することなく新たな事業を開拓し、ひき続き利用者の工賃アップを目指したいと思っております。報告事項としてコロナ後を見据えた前向きな投資を行いました。ひとつはHPのリニューアルです。本号に添付されていますQRコードをスマホで読み取って下さい。また総会でご覧いただきましたが、JOYを紹介するDVDを作成しました。専用プレイヤーも用意し、各種イベントでお披露目しております。(県の助成事業を利用しました) また、支援する会からは簡易な屋外テントを寄贈いただきました。

総会には、会員の皆さんだけでなく、ご来賓の方々にも出席いただきました。大館市福祉部長の畠沢昌人氏、県立比内支援学校校長の鎌田裕之氏のお二人からは励ましのご挨拶をいただき、身の引き締まる思いです。

総会参加者は20名。小人数でしたが、久しぶりに対面式での総会を開くことができました。JOYももうすぐ25周年の節目を迎えます。今後、NPOのバトンをどのようにつなぐのか？また支援する会の役員体制の再構築や拡大と課題は尽きません。本年もJOYをよろしく応援お願いいたします。

お悔み

宮崎 博文 副理事長 様

令和5年5月16日逝去されました。
長年にわたり、JOYさあくるに貢献していただきました。

ご冥福をお祈りいたします。

また、ご遺族様よりご寄附頂いたこと
報告させていただきます。

令和5年度寄付金(予定)

- ・看護協会様 (10月23日贈呈式)
- ・東北税理士協同組合(11月8日贈呈式)

皆様の善意に感謝いたします。

年会費のお願い

本年度も皆様のご協力をお願いいたします。
年会費は一口 2,000円以上です。
同封の払込票をご利用ください。

アルミ缶・廃食用油回収しています。
JOYさあくるへの持ち込み大歓迎です!!
ご協力お願いいたします。

◆地球温暖化の影響でしょうか？今年の夏は尋常ではない暑さが続く日々でした。この「雪うさぎ」がお手元に届く頃には、なんとか暑さが収まっていい良いのですが、JOYの利用者、職員のみんなが体調を維持管理するのに苦労しています。JOYを応援してください。皆さんはいかがお過ごしでしょうか？◆通信発行の遅れの言い訳も、全てこの気候変動に押し付けたい気分です。お察しく下さい。



JOY 通信 NO.31

〒017-0872

大館市片山町3丁目1-56

TEL/Fax

0186-49-6355

joy-sakuru@olive.plala.or.jp

新しい
ホームページです!



joy-sakuru.com



アースディイベント参加

今年は猛暑の影響で、野菜・花の収穫が激減し、がっかりしている畑チームですが、来年にむけて準備を始めています。



SDGsに続き
ゼロカーボンアクションも
登録しました!



お盆休み前のミニ縁日



桂城公園でのお花見



恒例の豆まき



カラオケ大会



久しぶりの県北レクリエーション



県北レク ちょっと一息